

議 事 概 要 書

会議名称	令和3年度 第2回社会教育委員会議（臨時会）
日 時	令和3年8月19日（木） 会議：午後1時～午後2時10分 視察：午後2時15分～午後5時10分
場 所	会議：伊那市役所 501会議室 / 視察：狐島区～富県～長谷
出席者	伊那市社会教育委員：8名（欠席：2名） 事務局：教育長、教育次長、生涯学習課長、生涯学習係長、担当
議 題	下記のとおり
議 事 内 容	
<p>1 開会（教育次長）</p> <p>2 あいさつ</p> <p>教育長：コロナ禍にありながら、また、今年も豪雨によって大変悲しい被害が出てしまった。岡谷市の川岸駅前は何度も通った所であり、18年の豪雨災害の際には私もボランティアへ行かせていただいたが、自然の力の大きさを改めて思い知ったところであった。お母さんと二人のお子さんのご冥福をお祈りしながら、各地で被災された方のお見舞いを申し上げたい。</p> <p>さて、昨年、第2次生涯学習基本構想の策定に委員の皆様にはお気持ちを熱していただいた。本日の会議の検討内容になるところであるが、重点項目の設定とか、特に細かい点で委員の皆さんが、お考えをお出しくくださった中に「評価の仕方」がある。大変丁寧に意見交換をして詰めてくださったところである。動きだしてどうか。さらに取り組みを深めていくそのためにはどうしていくのが良いのか。そうした検討をぜひ社会教育委員の皆様をお願いをしたい。</p> <p>会長：例年だとこの時期は真っ青な青空に、ギラギラと照りつける太陽、そういった光景が繰り広げられているところであるが、お盆前より梅雨に戻ってしまったと思わせるような、連日の集中豪雨により、伊那市においても避難指示が出され、県下においては甚大な被害が出てしまった。悲しい事態もあった。また、伊那市においては、15日に予定していた成人式が新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、令和2年度の成人式は中止となり、本年度の成人式は延期となってしまったところである。新型コロナウイルス感染症が拡大している中ではあったが、東京では7月23日より東京2020が開催され、日本は金銀銅メダルを併せ、58個のメダルを獲得した。アスリートの皆様方がこの5年間、日々練習に励んで参ったその姿に、多くの感動をいただいたところである。しかし、このオリンピックの陰では、多くの医療従事者の皆様方が、新型コロナウイルス感染症と、たたかっており、まだまだこの感染症とたたかっておられる日々だということも私たちは知ったうえで、私たちの生活が成り立っていることも理解しなくてはいけないと思う。本日は会議終了後、富県と長谷の我が町のいいところ10選の視察を行う。市内に存在する自然や文化、また、歴史に触れさせていただき、学ばせていただきたい。よろしくお願いしたい。</p>	

3 会議事項（進行：会長）

(1) 第1次伊那市生涯学習基本構想の目標設定について（係長）

<質疑・意見等>

委員：質問だが、コロナ禍で感染拡大が増えてきて、昨年もそうだが、事業が見直しになったり、延期になったり、中止になったり、それによってもたらされる本年度の事業計画、そういうものと、令和7年度の実施計画、例えば数値等、そこが見直されるのか、新型コロナウイルス感染症の影響を受けてもそのまま進んでいくのか、見直して修正があるのか。2点目だが、目標設定では、課と係がたくさんあるが、課が120くらい、係が150くらいの数があるが、それをコーディネート、調整することはあるのか。それを生涯学習課でやっているのか、それとも、令和7年度まで、事業計画等が推進するにあたって課と係に任されるのか、それともどこかの会議（社会教育委員会会議もそうなのだが）で行っていくのか、そのことについてお聞きしたい。

係長：まず事業計画や指標の見直しについてだが、新型コロナウイルス感染症の状況により、事業が大きく変わってくる。活動計画等は毎年各課へ依頼するものであるので、その際に、指標など、現状とかけ離れたもの等については、指標の見直しも含め考えていく必要がある。二つ目のコーディネートのご質問について、今回の目標設定もそうだが、各課が専門の部署であるため、ある程度、各課へ投げる形にはなるが、生涯学習課で一通り内容を見て、もう少しこういう形の方が良いのではないかと、こういう内容にならないか、指標としてはこうしたら良いのではないかと、各課・係と検討している。今後も、内容を確認し、生涯学習課で各課と相談しつつコーディネートしていく。

委員：先ほどの教育長のあいさつで説明していたが、今年から第2次基本構想が発表されたが、割合、大きく取り扱っているのがSDGsの取組みが入ったということだと思う。ところが取組みを見るとあまりそれが感じられない。先ほどの説明にあったが、一つ二つ講座が入ってもよいと思う。その人権教育が進めば講座は必要なくなる。そういう回数に取られるのではなく、どれだけこの人権については浸透したか、そういう形でとらえてもらいたい。スポーツの関係だが、会長から東京オリンピックの話があったが、私も東京オリンピックについて感じたのは、スケートボードの競技で参加していた人たちの姿をみて感じたが、ほかのスポーツの話を聞いていると、相手のことをみんな悪いという形でおく。スケートボードの選手は、ライバルではなく仲間だと言っている。その競技を見てスポーツの原点は、仲間と楽しく、スポーツの言葉というより遊ぶということではないか。市のこの計画でも、子どもたち相手としての取組みがあるが、遊び感覚ではないか。ルールも子供に決めさせる。そういう方向でいくのが健全なスポーツの方向だと感じる。

委員：資料1-2の一枚目の一番下、高遠美術館のところで要望だが、現状地が2,445人で、令和3年度が14,600人で6倍に上がっていて、コロナの影響だと思う。社会教育委員になって、高遠美術館でオープニングセレモニーがあったが、生のピアノ演奏、上伊那出身の現役の大学生とか、卒業生が、生のピアノ演奏をやっていた。私はこれにすごく感銘を受けた。ぜひ高遠美術館で、オープンセレモニーで生の演奏をぜひ再開していただきたい。

係長：担当へ話をさせていただく。

委員：スポーツに関連して、オリンピックが行われ、パラリンピックも行われるが、子どもたちへの影響は大きいと思う。パラリンピック競技の中で、子どもたちが誰とでも競技できるような、ぼっちゃなど、ぜひ、パラリンピックが終わった後には、皆で障害のある方、誰とでもできるスポーツを、これを機会に取り入れていくということをしていければ良いと思う。

委員：ものの進め方、全体像として、1次の構想の時に比べるとレベルアップしている。ものの考え方としては、今年目標ではなく、5年先にはこうあるべきだ、こうすべきだ、そこに向けて、今、何をやる、翌年何をやる、これはすごく大事なことである。例えば民間だと、それでもって成長していく。その設定をしたことは大事なこと。第2次の基本構想を作って、具体的に基本施策の項目に市の各部署が、なにかしら関係した仕事をしている、ですから各部署が生涯学習の基本構想にのっとして、私たちに生涯学習についての推進の中のこの項目は、ここにあたるという部分を共通認識で持っていれば、これは良い事である。例えば建設課という部署であっても、環境とか誰もが暮らしやすい社会の実現という部分においては、共通項が出てくる。各部署が生涯学習の基本構想にのっとして、私たちが生涯学習の中のこの項目は、こんな事業がこの項目にあたるということであれば、このくらいの数は出てくる。だから項目が多い多いというが、実際はそれほど多いわけではない。実際現場レベルでは、それだけのことを行政はやっている。そして、目標の位置づけが出来て、具体的な活動が出来るということは素晴らしいと思う。

委員：いろいろな事業を見させていただいたが、昨日、長野県の育成会の全国大会実行委員会に参加したが、育成会の事業が、特に子どもたちが、体験を主体としている事業がたくさんあるが、今年も含めて2年間、ほぼ体験が出来ない。例えば小学校5年生と6年生が卒業してしまうと、その体験は、4年生が背負っていかなくてはならない。こういうことは非常に大変だという話があった。今回の事業の中にも育成会のことがあるし、伝統文化のこともあるし、いろいろあるが、2年間のブランクをどうしていくかということも、皆さんで、係として考えて推進していくことがとても大事ではないか。特に、子どもの活動については、非常に体験が重視されている。小さいころにいろんな体験をすることが求められている。先日、おいで塾へ行って子供たちの課題帳を見たら、夏休みの伝統行事というものがあつた。それが宿題になっていた。実際には伝統行事を何もやっていないわけで分からない。こういう質問が子どもからあつた。今はやっていないが昔やっていたので、おじいさんや、おばあさん、お母さんや、お父さんに聞いて、家でしっかり学ぼうという話をした。そういうことも、大事に考えていかなくてはいけないので、そのような部分の努力もお願いしたい。

(2) 令和3年度社会教育委員の実践活動について

- ・イベント等参加報告、地域の話題（各委員から報告）
 - ・第27回「進徳館の日」
 - ・第27回「進徳館の日」

- ・長谷公民館女性教室 サクランボ狩り
- ・夏休みおいで塾
- ・西春近てらこや塾

(3) その他

- ・今後の社会教育委員の行事日程について
- ・地域ぐるみで子どもを育てるフォーラムについて
- ・長野県社会教育研究大会について

4 その他

- ・次回の会議予定について (第3回社会教育委員会議 11月25日 (木))
- ・視察研修について

5 閉会 (副会長)

6 「社会教育委員発！我がまちのいいところ10選」研修視察

- ・視察先 富県 とっこ地蔵
大岩
狐島 八人塚 (胴塚)
長谷 八人塚 (首塚)